



令和6年度 防災啓発研修会

大規模災害から考える自助・共助

『令和6年能登半島地震』『平成30年7月豪雨(西日本豪雨)』など、近年多発する大規模災害。被災者、支援者それぞれの視点から両災害を振り返り、大規模災害時における自助・共助の在り方を考えていただき、県民の防災意識の高揚を図ることを目的として研修会を実施します。

日時 令和6年
9月3日 火
13:30~16:20
(12:30~受付開始)

会場 **カクイクス交流センター**
1階県民ホール
(かごしま県民交流センター)
(鹿児島市山下町14-50)

無 料
どなたでも参加できます。

参加費・その他

- ・当日は、参加者を600名まで(先着順)としており、参加者多数の場合、入場を御遠慮いただくことがあります。
 - ・参加費は無料ですが、会場の駐車場を御利用の際は、利用時間に応じて料金が発生する場合があります。
 - ・自然災害等により研修会を中止する場合、県のHPにてお知らせしますので、県HPを御確認ください。
- ※掲載場所:鹿児島県HP>危機管理・防災
>災害に備えて>防災イベント



講演1 13:45~14:55

災害に備えるための平時の取組について

能登半島地震の被災地支援を通じて実感した、日頃からの災害への備えの重要性などについてお話しします。

講師:NPO法人 フードバンクかごしま 代表理事 **原田 一世**



講演2 15:05~16:15

事前防災における自助・共助・公助の役割と防災まちづくり

西日本豪雨災害で被災した本人だからこそ伝えられる、「想定外の水災害の実態と地域防災の在り方」に迫ります。

講師:(株)EnPal代表取締役
岡山大学大学院環境生命自然科学研究科(博士後期課程) **金藤 純子**



お問い合わせ 〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号
鹿児島県危機管理防災局 災害対策課 TEL:099-286-2276

主催:鹿児島県/鹿児島市/一般財団法人消防防災科学センター
共催:鹿児島大学地域防災教育研究センター/公益社団法人鹿児島県栄養士会

